



見附市立見附小学校 学校だより

# みしよ

No. 313

令和3年8月31日(火)発行

〒954-0052

見附市学校町1丁目3番89号

Tel 0258 (62) 0141

<http://www.mitsuke-ngt.ed.jp/~misho/>

## 2学期が始まりました

夏休みの間、見小っ子に係る事件・事故はありませんでした。また、感染もありませんでした。この期間中、鼓笛パレード(5年生)や防災スクール(4年生)の活動も実施できました。(詳細次頁以降)しかし、夏休み後半に計画していた6年生の陸上練習は市内の感染状況を鑑み中止しました。

さて、見附小学校の2学期が始まりました。始業式は8月27日。実に久しぶりの登校です。一回り体が大きくなったように見えました。低中学年の中には、体も頭もまだぼんやりしているような印象の児童もいましたが、下校時にはいつもの元気のよい姿が戻ってきていたようです。2学期の終わりは雪の舞う年の瀬です。幼い子供にとって2学期は、そう簡単には想像できない程の長い長い期間となります。学習や行事などの節目を大切に、満足や納得を積み重ねながら、成長を促していきたいと思えます。子どもたちの安全を第一に考え、教育活動についてはその時々  
の状況下で考えられる最適解を探っていきます。保護者、地域の皆様の御理解・御支援を引き続き宜しくお願いいたします。

(以下、始業式校長挨拶から。体育館に集まらず、放送で行いました。)

おはようございます。36日ぶりの学校です。登校班で仲良く登校してくる皆さんに会えて、とても嬉しいです。

一月ぶりに入った校舎や教室、久しぶりに会った友達はどうですか。なんだか力がわいてくる気がしている人もいると思います。先生たちもそんな気持ちです。やっぱり学校はいいですね。2学期も、学校が好き、友達が好き、先生が好き、自分が好きの「好き好きパワー」で見附小学校を一杯にしていきましょう。

自由研究なのかな。今朝、大きな紙袋や巻いた紙を持って登校した人たちがいました。夏休みはどんなことをして過ごしたのでしょうか。先生たちの方も2学期に向けて準備をしました。ピカピカの廊下や学校周りは、管理員さんが整えてくれました。給食配膳員さんたちは、配膳室をピカピカにして、給食の準備を整えてくれています。先生たちも、みんなが安全に生活できるように、昨日学校中の除菌作業をしました。

それでは校長先生から二つお話をします。

一つ目は、新型コロナウイルスのことです。皆さんもテレビのニュースなどで知っていると思いますが、夏休みの間も感染が拡がり続けています。もしお友達で感染した人がいたら、あるいはあなたがかかったら、その人は学校をお休みしなくてはならなくなる。体もつらいし、ショックでがっかりすると思います。だから、周りの人たちは、感染した人にあたたかく接し、元気づけるといいと思います。

2学期も一段と気を引き締めていしましょう。こまめな手洗い、しっかりとマスク着用、ソーシャルディスタンス、毎日の健康観察を忘れずにしましょう。ちょっと体調が心配だなと感じたら無理せずに学校をお休みすることも大切です。

また、今日は見附市から全校の皆さん一人一人に、新型のマスクも届いています。とても呼吸がしやすく、洗って繰り返し使えるものです。暑い日がしばらく続くため、一日でも早く皆さんにマスクを届けたいと思い、夏休みの間に準備していただきました。しっかりと自分の名前を書いて大切に使いましょう。

二つ目は、挑戦する心についてです。

校長先生は、夏休み中、オリンピックの新聞記事のスクラップをしてみました。校長室前に貼ってあります。皆さんも、自分の好きなこと、やりたいことができたかな。2学期は、夏休みの4倍くらい長く、たくさんの行事がある学期です。2学期の勉強の中で、大好きなこと・やりたいことをめあてや目標にして、たくさん挑戦してください。



簡単にすいすいとできてしまうようなことをしていても、それを挑戦とはいいません。できるかな、どうかなとドキドキするのが挑戦です。だから、思っていたところまでいかなかったり、失敗したりすることもあります。それでいいのだと思います。失敗をおそれずに。そして、失敗した子がいたら、「挑戦しているんだな」と思って、応援してあげるといいですね。 みんなでいい2学期にしましょう。

## 鼓笛パレード 5年生 /見附まつり 7.25



感染予防のため、停止しての演奏なし。無観客。(保護者は1名のみ、密を避けて指定された場所で参観。) 隊形は隣の児童と2m間隔。名木野小学校の発表と20分間を空ける。また、熱中症対策のため、終了時間を早め、控会場として中央公民館を使用した。

5年

ウイルス感染だけでなく、暑さのためにパレードができなくなるのではと心配でした。できると聞いたときはとても嬉しかったです。当日は天気が良く指揮者の衣装だととても暑かったです。来年演奏する次の学年の人に指揮の仕方をちゃんと教えてあげたいと思います。

5年

暑さはそれほど気にならなかったけれど、隣の人と間が空きすぎていてリコーダーの音があまり響かず、近くの太鼓の音がリズムをとるたよりになりました。観客の数はいつもより少なかったけれど、家の人たちだけから見てもらうという緊張感がありました。

5年

練習の時は誰もいない学校の周りでやっていたけれど、当日は家の人からよく見てもらえました。広がって行進したので足踏みが合わないなど残念だったところもありますが、一生に一度のパレードなので楽しんでできました。これからはずっと残ってほしい行事です。



# 防災スクール 4年生 7.28



感染予防のため、学校での宿泊はせず1日日程とした。活動は密を避けるため、小さく4グループに編成し、学校と森林公園をスクールバスで行き来しながら4つの活動(Eボート、講話・ロープワーク、救急搬送、着衣泳)をローテーションで体験した。指導者は学校職員の他、NPO、見附消防署に依頼するとともに物品を借用した。昼食は炊き出しをせず、非常食体験とした。

見附市は平成16年7月13日新潟豪雨災害、同10月23日中越地震、平成23年7月新潟・福島豪雨により被災しました。こうした中、市立学校における防災キャンプ事業が平成24年から始まりました。

各校では従来より地域に根ざした環境教育に取り組んできましたが、自然の恵みを知るといった視点からの活動に偏る傾向がありました。そこで、自然がもたらす災いの厳しさを知り、たくましく生きることを学び、人々の絆、地域で育まれてきた災害文化などに触れ、自分の生まれ育つ地域を見つめなおし、地域を愛する気持ちを再確認させる必要があると考えました。

また、身近な河川における豪雨災害を想定するとともに、NPO、関係機関等と連携して実施することにより、知識やスキルの定着はもとより、地域の自然や文化を知り、地域への愛着をはぐくむことを目的として防災キャンプ・防災スクールを継続して実施しています。

## 4年

Eボートは、周りの人たちに声をかけ、協力しないとオールがぶつかりうまく進みません。いつか災害が起きたら、他の人と息をぴったり合わせて、助ける側で活躍したいなと思いました。搬送体験も心に残りました。放置しないで助けるためにできることをしたいです。

## 4年

長そでの体操着でする着衣泳では、体が重くてプールサイドに上がるのも大変でした。プールから上がったらずボンが重くて下がりました。もし川などでおぼれても、びっくりしてあばれれば、むしろしずんでいくので、まずは落ち着いて救助を待つことが大切です。

## 4年

救助活動は、自分一人の力であるのかと思ったけれど、まず助けを呼ぶことが大切だと分かりました。それからEボートをする仲間が深まることも分かりました。いざという時は、相談している間に様子が悪化することもあるから、みんなと息を合わせていろいろしたいと思います。

## 学校の予定

### 【9月】

- 1日(水) 発育測定(5年、6年)
- 2日(木) おとぎの国(3年)  
委員会  
諸費口座振替日
- 3日(金) 命と安全の日 授業参観中止

- 6日(月) 避難訓練
- 7日(火) おとぎの国(4年)  
歯科衛生士による歯科指導(3年)
- 8日(水) 運動のスペシャリスト派遣事業(1年)  
自然教室(5年) 延期
- 10日(金) 防災スクール(4年) 講話/中越防災安全推進機構

- 14日(火) おとぎの国(5年)
- 15日(水) 親善陸上大会(6年) 中止
- 16日(木) ネットリテラシー講話/見附警察署(5年、6年)
- 21日(火) 秋の交通安全運動～30日(木)  
おとぎの国(6年)  
稲刈り(5年)/学校田  
教育実習開始～10月15日  
スクールカウンセラー来校
- 22日(水) 木曜時程  
音楽集会  
委員会  
稲刈り予備日
- 24日(金) 社会科外部講師/みつけセンター(5年)  
愛育会学年行事(5の1)
- 25日(土) 児童生徒夏休み作品展/ネーブルみつけ～26日(日)
- 28日(火) おとぎの国(1年)

### 【10月】

- 1日(金) 持久走記録会  
愛育会学年行事(1年)
- 2日(土) 愛育会SDGsマーケット
- 4日(月) 諸費口座振替日
- 5日(火) 生活科町たんけん(2年)
- 6日(水) 見附市児童生徒科学研究発表会
- 8日(金) 愛育会学年行事(4年)
- 12日(火) 就学時健康診断 給食後下校
- 29日(金) 前日準備 給食後下校(1～5年)
- 30日(土) 郷育フェスタ(音楽会)

授業参観は中止とし、同日実施を予定していた愛育会教育講演会はyoutube 期間限定配信に変更する。講師・演題に変更なし。  
高橋なんぐ様(ナマラエンターテイメント)  
『SNSメディアとの付き合い方』

県は30日、県独自の警戒レベルのうち最も厳しい「特別警報」を県内全域に拡大して発令。この警報を受け、自然教室を延期。  
9月8日 → 10月20,21日へ

親善陸上大会は中止。県の特別警報を受け、親善陸上大会の実施ガイドラインにより中止を決定。体育授業での自身の記録更新や、他校との記録交換などにより児童の意欲付けを図る。

ネット利用者が低年齢化している。そのため、子どもがネットの嘘の情報に惑わされたり、間違った認識から思わぬトラブルに巻き込まれたりしないようにしたい。「情報を信用しすぎない」「個人情報をさらさない」「アプリや無料ソフトを安易にダウンロードしない」「SNSでのトラブルに巻き込まれない」などについて学ぶ。

